

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域に、 の「関心・意欲・態度」の観点を設けています。該当する領域において、 に示したような「関心・意欲」の見える言語活動を行っていれば、加点するという考え方で配点しています。

また、大問2は、言語事項をまとめて出題していますが、「書くこと」、「読むこと」の領域においても、関連する言語事項の問題を設定しています。

大問・領域		1 話すこと 聞くこと		2 言語事項																	
中間	小問	(1)	(2)	(3)	(4)		(1)					(2)					(5)				
標準		①	②	③	④		⑤					⑥					⑦				
やや満足及び概ね満足できる解答状況			○ 二人の発表の要点のいずれかを書いて いる。 ・ ・ ・ <b>高校三年生の姉 勉強は楽しい</b>		○ テーマについて、自分の考えを討論会 で発表しようとしている。		○ 次の三つの観点について、それぞれの 配点で採点する。 評価の観点及び配点		① 討論会の内容を踏まえている。 ② テーマについて、自分の意見を述べ ている。 ③ 意見の理由を示している。									○ 次の三つの観点について、それぞれの 配点で採点する。 評価の観点及び配点	① 住所と名前を適切な位置に書いている。 ② 住所よりも名前を大きな文字で書い ている。 ③ 行の中心をそろえて書いている。		
配			3 3		2				3 4 3									1	1 1 1		
十分満足できる解答状況	○ 討論会で発表するときの注意を正しく 聞き取っている。 理由	○ 二人の発表の要点の両方を書いている。 ・ ・ ・ <b>高校三年生の姉 勉強は楽しい</b>	工	○ テーマについて、討論会の内容を踏ま え、自分の考えを討論会で発表しよう としている。	○ 上記三つのポイントをすべて満足でき るように発表内容を書いている。 ・ わたしは、先ほどの四人とは、意見 が違います。わたしは、自分の知識や 考え方、気持ちなどを豊かにするため に勉強すると思います。 なぜなら、勉強をして知識や経験が 豊かな方が、世の中のいろいろなこと を正しく理解でき、適切に判断したり、 行動したりできると思うからです。 等		きょうきゅう	ひひよう	そ(って)	とうと(い)・たつと(い)	きょうど	暖(かい)	貿易	技術	保管	映(す)	○ 逆接の接続助詞(のに、けど、が等) を使い、一文にまとめている。 ・ 朝は雲一つなかったのに、急に雨が 降り出した。 等	○ 正しい敬語に直したうえで、誤字・脱 字等がない。 ・ 先生、お元気ですか。 わたしはともにも元気です。 今月末は、家にいらっしゃいますか。 等	○ 住所は一行でも二行でも可 敬称は「様」でも「先生」でも可	熊本県大空市本町三五番地  山下 あき子 様	
配	4	6	2	3	1 0		1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3			
大計	2 5																2 2				

大問・領域										3		読むこと		書くこと																																									
中問										(1)	(2)	(3)		(4)		(1)	(2)																																						
小問											言	①	②	態意関		①	②																																						
審										19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																																		
やや満足及び概ね満足できる解答状況												○ 図②について一文で書いている。 ・ (この場合は)「正11角形」と信じる人が多い。 等	○ 図⑤について一文で書いている。 ・ 下向きのエスカレーターに見える。 等	○ 「筆者が伝えたいこと」について書こうとしている。	○ 「筆者が伝えたいこと」について書いている。 ・ どんなメディアにおいても、さまざまな情報の要素に力関係が生じる。 ・ 図形や写真や文字や音などの要素をうまく使うことで、たくさんの情報をスムーズに送ることもできるし、その逆も言える。 ・ どのような要素が現実的に効果的なのかを判断するのは、意外と楽しいことがある。 等		○ パンフレットで伝えたいことを書いている。(取り上げることとほぼ同じ) ・ 九州新幹線の開業 等	○ 取り上げることとほぼ同じように見出しを書いてる。 ・ 新幹線さくら 等	○ 資料2の内容を取り入れて、見出しを書いている。 ・ 来年三月開業、新幹線さくら 等	○ 次の四つの観点について、それぞれの配点で採点する。 評価の観点及び配点 ① 興味を引くような書き出しになっている。 ② 資料から得た情報や自分が知っていることを書いている。 ③ 自分の思いや感想を書いている。 ④ 呼びかけるような文末表現になっている。 等	○ 自分が紹介したいことについて書こうとしている。	○ 誤字・脱字がなく書いている。 文や文章の構成に注意し、正しく記述している。 1 1	2	2 3 3 2	3	1	2	6	2	3	3	ウ	・ 情報 ○ 図②について、〈図形〉対〈文字〉の力関係を一文で適切にまとめている。 ・ 「矢印」は、「鼻の向き」よりもはるかに力が強い。 ・ 矢印を一本加えたことによって、下に向かってるように見える。 等	○ 「筆者が伝えたいこと」と、それに對する自分の考えを書こうとしている。	○ 「筆者が伝えたいこと」と、それに對する自分の考えを書いている。 ・ 筆者は、どんなメディアにおいても、さまざまな情報の要素に力関係が生じるから、図形や写真や文字や音などの要素をうまく使うことが大切であると述べている。 だから、わたしは、さまざまな情報の特性を理解して、情報を適切に判断したり、活用したりできるように心がけていきたい。 等	○ パンフレットで取り上げることを選んでいる。 ・ 新幹線さくら 等	○ パンフレットで伝えたいことを具体的に書いている。 ・ 熊本への旅行が気軽にできること 等	○ 資料2の内容を取り入れて、相手の関心を見出しを書いている。 ・ 新幹線さくらで熊本がぐっと身近に 等	○ みんなに伝えたいことについて、上記の四点を満たして書いている。 ・ みなさん、来年三月に開業する新幹線さくらを知っていますか。何と大阪から約三時間二十分で熊本へ来るのとができるようになります。 ・ 移動時間が短くなることで、阿蘇や天草などの観光地やデコポンやすいかなどの特産品をゆっくりお楽しみいただけます。 新幹線さくらで熊本へおいでください。お待ちしております。 等	○ 自分が紹介したいことについて、内容が伝わるように書こうとしている。	○ 誤字・脱字がなく、文や文章の構成に注意し、正しく記述している。 2	3	1 0	4	3	2	1 0	5	3	3	5	3	2 4	2 9	の計

授業改善の視点  
言語活動を工夫する。

集めた資料を基に文章全体の構成を考えて、自分の感じたことや考えたことを分かりやすく書く